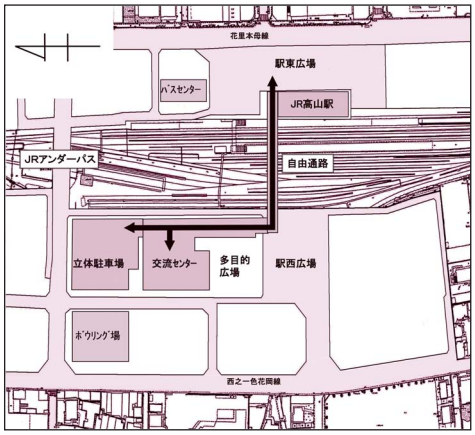
あなたの願いや考えをお聞かせください。

総合交流センター整備計画へのご意見募集中

高山駅西地区に整備予定の総合交流センターについては、現在その計画推進を一時休止し、広く市民のみなさんからご意見を募集しています。
これからのまちづくりを考えていくうえでも、より多くのみなさんにご参加いただきたいと考えています。ぜひご意見をお寄せください。

総合交流センター内観の完成イメージ

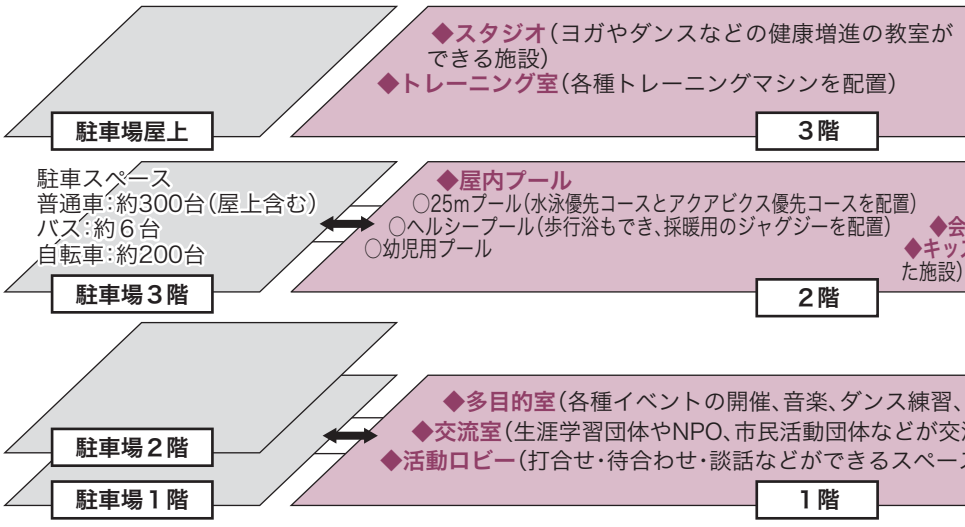


総合交流センターの位置図

総合交流センター平面図、よくあるご質問などをまとめた「Q＆A総合交流センター」は、7月15日号、11月1日号「広報たかやま」、市ホームページなどでご覧いただけます。

施設の特徴その①
今後整備を予定している自由通路と交流センター・駐車場をつなげることにより、公共交通機関や駅東側からの利用者などの利便向上を図ります。

施設の特徴その②
大量の化石燃料を使用する従来の方ではなく、地中熱エネルギーを活用CO₂排出量や光熱水費の抑制を図りま



【事業費などの概算額】 建設費約31億円
◆総合交流センター約23億円（交流施設部分約13億円・健康増進施設部分約10億円） ◆多
※建設費は、高山市のまちづくりのために積み立ててきた基金と国の補助金を充てる予定で

●高山駅周辺の整備イメージ

飛騨地域の玄関口にふさわしい都市空間の整備と中心市街地のにぎわいを目的に高山駅周辺整備を行っています。これまでポッポ公園、ＪＲアンダーパスなどの整備を行いました。今回、駅西地区の公有地（約8,600㎡）に、市民活動の支援や情報発信の拠点となる交流センター、立体駐車場、多目的広場（屋外広場）を計画しています。これらの施設の整備により市民や観光客の交流を通して、市全体が元気になるような施設づくりを目指しています。

●市民活動の支援
ボランティアやＮＰＯなどの市民団体が自由に使える場所を整備し、市民活動を支援したいと考えています。

●市民文化会館や福祉センターの補完施設
稼働率が高い市民文化会館や福祉センターを補完する役割を持たせたいと考えています。

●公共交通機関利用者の待合場所
ＪＲや路線バスなどの公共交通を利用する観光客や通勤・通学の方が休憩などができるスペースが必要と考えています。

●市域全体の情報発信の場所に
各地域の伝統文化や特産品などの情報を提供することで、その地域を訪れるきっかけづくりが必要と考えています。

●イベントが開催できる場所に
コンサートやフリーマーケット、農産物などの物販や飲食を伴うイベントなどができる場所をつくり、中心市街地のにぎわいの創出や、新たな高山市の一面を知っていただくことが必要と考えています。

●若者や子育て世代の活動の場所に
音楽やダンスの練習ができるなど若者が活動しやすい場所や、子育て世代が集まりやすい場所を整備することで、中心市街地の活性化につながると考えています。

2010.11.15